

遠征から観光へ
市場からたまり場へ

福眞

- 1 コンテストで投稿したアイデア
- 2 右腕インターン体験報告
- 3 インターンでの気づき
- 4 新たな企業への提案アイデア

応募時のアイデア

八戸市のＪリーグクラブである
ヴァンラーレ八戸とのコラボレーション

- ・プライフーズスタジアムー八食センター間の直行バス路線開通する。
- ・八食センター内にヴァンラーレ八戸の公式ショップを開設する。



インターン期間中の発見

- ・ 観光施設と大型食料品店とを兼ねた八食センターの唯一無二の価値。
- ・ 福田店長の目利きや腕が地元の方々から信頼されていること。
- ・ 期間中に J3 リーグ八戸 vs 讃岐の試合が行われた際、
八戸のみならず讃岐サポーターの方々も来館していたこと。
- ・ 八食センターはヴァンラーレ八戸のスポンサーとして様々な面でクラブを支援しており、既に常設のグッズ売場と選手の来場イベントとが存在すること。
- ・ 観光客向けの店舗と地元の人々向けの店舗とが分かれゆく現代において、地元の主婦と観光客とが共存する施設であること。

企業への提案アイディア

① 遠征から観光へ

・ヴァンラーレ八戸試合開催日における
八戸駅ースタジアムー八食センター間の
南部バス路線の創出

Since
2006



・Jリーグ観戦の為に八戸を訪れる人々の目的地であるプライフーズスタジアムと、八戸の入口である八戸駅と、観光を担う八食センターとが地理的に独立している現状がある為、ヴァンラーレ八戸のスポンサーであり、八戸駅ー八食センター間の100円バスを担っている南部バス(株)と提携して、上記3拠点をつなぐ新たな動線の整備が必要と考える。また、ヴァンラーレ八戸は来年2026-27シーズンからのJ2昇格が決定している為、この整備はより一層急がれるべきものであると考える。